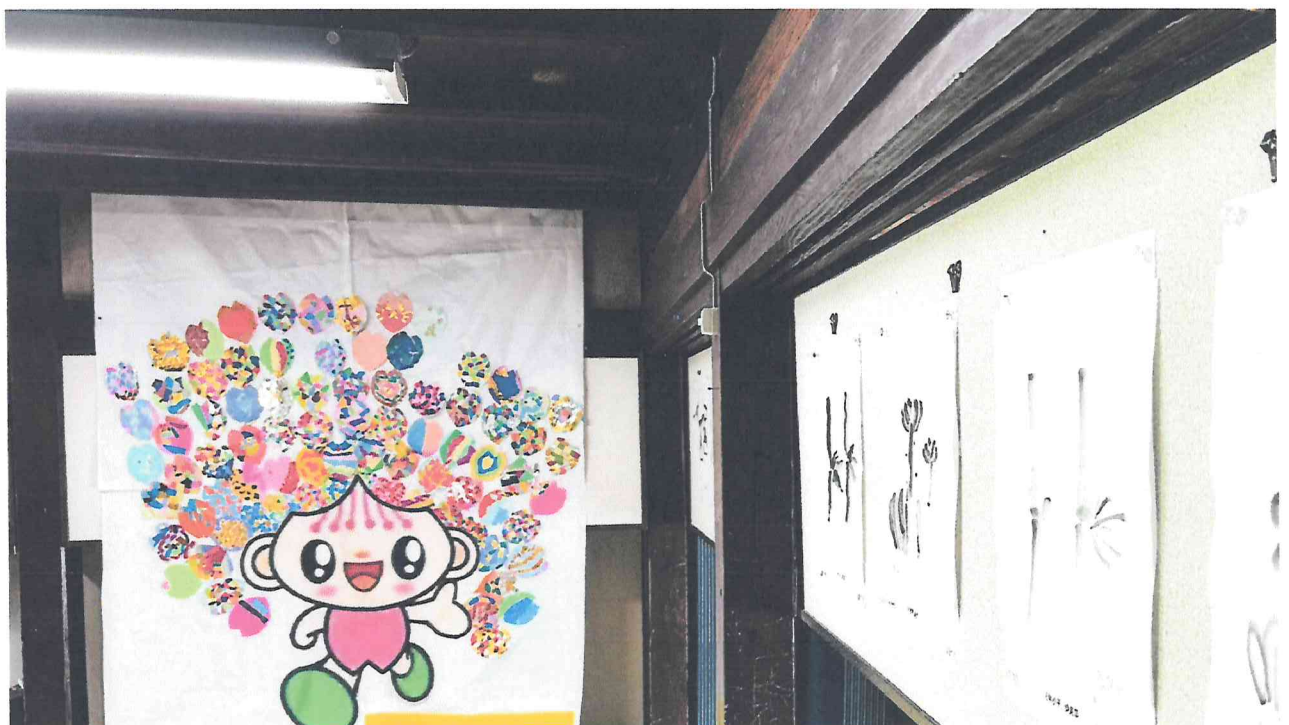
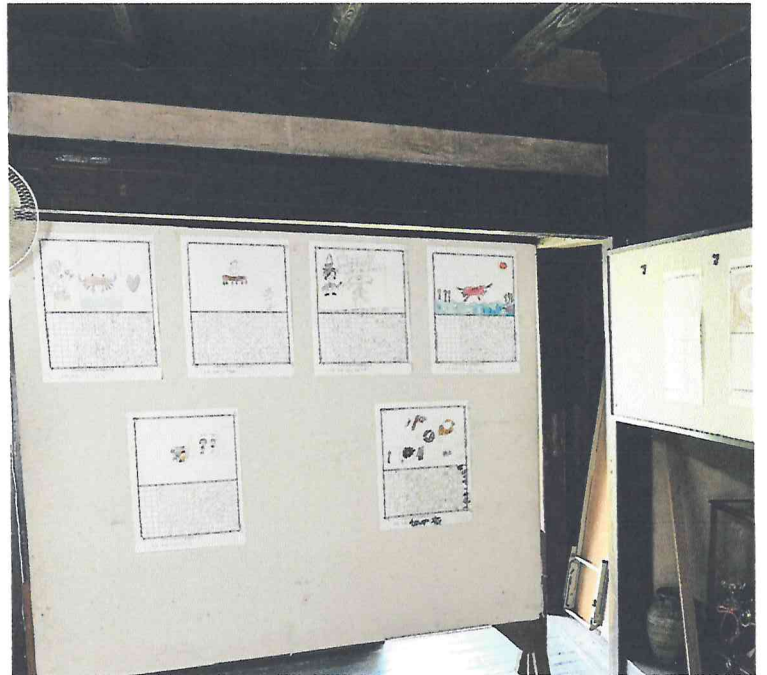


松原宿寺子屋塾写真



寺子屋塾の成果（作品展示会の写真）



松原宿活性化協議会 | 地域再生大賞 (chiikisaisei.jp)



松原宿活性化協議会

【地域・大賞】 松原宿活性化協議会



第7回優秀賞

2023年7月15日発表

伝統文化の継承へ講師を招き寺子屋塾を開催

長崎県松原地区として知られる松原宿は、長崎県内最大の宿場町で、松原宿の町並みは2004年に国の伝統的建造物群保存地区に指定された。また、松原宿には、江戸時代から続く寺子屋塾があり、この寺子屋塾は、江戸時代から続く寺子屋塾の歴史を伝える貴重な資料として、松原宿の町並み再生に貢献している。松原宿活性化協議会は、この寺子屋塾の歴史を伝える貴重な資料として、松原宿の町並み再生に貢献している。

2023年7月15日発表

長崎県松原市松原宿77-1

だご汁作りに児童ら挑戦 大村・松原「寺子屋塾」 - 長崎新聞 2023/08/18 [12:00] 公開 (nagasaki-np.co.jp)



だご汁作りに児童ら挑戦 大村・松原「寺子屋塾」

2023/08/18 [12:00] 公開

Facebook Twitter LINE



だご汁作り体験 (大村・松原市) 2023年8月18日

長崎県大村市松原地区の児童らが地域の大人たちと講師に迎え、地元の文化などを学ぶ「寺子屋塾」が18日、同市松原本町の旧松原旅館を会場に始まった。

夏休みを使って子どもたちの健全育成に地域を挙げて取り組もうと、町おこし団体「松原宿活性化協議会」(村川一恵会長)が開催し、今年で16回目。18日までの3日間、子どもたち計約40人が習字や絵画、生け花やキャンドル作りなどに挑戦したり、地元の歴史を学んだりする。

初日は松原地区婦人会のメンバーが郷土料理「だご汁」の作り方を教えた。子どもたちは団子をこねたり、ダイコンやニンジンを切ったりして調理に励み、完成しただご汁を参加者全員で屋敷に食べた。同市立松原小6年の朝山拓海(12)は「団子を作るのは難しかったが、おいしかった。(2日目の)手毬教室が楽しみ」と語った。